

隨泉寺寺報

平成 21 年 (2009 年) 7 月号 第 467 号

TEL 082-892-0217 <http://www.zuisenji.com/>

浄土真宗本願寺派 高峯山隨泉寺
安居会法座

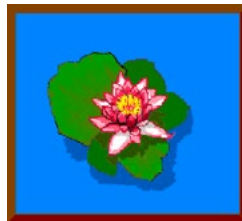
講師 安楽寺住職 信楽 晃仁師

講題 『まことの幸せにいたる法』 ☆

門信徒の集い 7 月 15 日 (火) 午前 10 時～

梅雨に入っても雨が降らず、空梅雨かと言われていましたが、月末になって激しく降るようになりました。この分だと水不足が心配だなあと感じていましたが、少し解消したようです。

門信徒の集いは、以前は 65 歳以上の集いと言っていた法座です。若い人は参ってはいけないのかということになり改名いたしました。どなたでも誘い合わせてお参り下さい。家庭が崩壊したような、このままでいいのかと心配するような、大変なときを迎えていると思います。こうした時代にこそ、真実なるものを求め、苦悩をのりこえて生き抜かれた、親鸞聖人のみ教えを正しく頂戴することが大切であると思います。



お一人でも多くお誘い合わせの上、ご参詣くださいますよう、ご案内致します。

7 月の法座予定

- 7 月 1 2 日 …… 掃除 桑原・瀬野川団地
- 7 月 1 4 日 昼席午後 1 時より …… 安居会法座
- 7 月 1 4 日 夜席午後 7 時より …… 出張法座 桑原集会所
- 7 月 1 5 日 朝席午前 10 時より …… 門信徒の集い おとき
- 7 月 1 5 日 昼席午後 1 時より …… 安居会法座
- 7 月 1 5 日 昼席終了後より …… 仏婦役員会
- 8 月 2 日 午後 6 時より …… 門信徒会本部役員会

☆少年少女の集い 一日研修会 (小学 1 年～6 年)

8 月 3 日 (月) 午前 9 時より

今年も昨年と同様 1 年生～6 年生まで合同の少年少女一日研修会を 8 月 3 日 (月) に開催いたします。今年も出来るだけ楽しい企画を考えています。友達を誘ってたくさん参加してください。朝から夜までの一日ですが、1 年生～6 年生の人と一緒に楽しい一日が過ごせたらと考えています。時間が長いので 1 年生にとっては少しハードですが、夏休みの楽しい思い出になってくれたらと思っています。



☆隨泉寺ビアガーデン 7 月 25 日 (土) 午後 5 時～

今年も 7 月 25 日午後 5 時から隨泉寺ビアガーデンを行います。去年は前住職の還浄に際して控えようということで中止になりました。

今年も去年の分までビールを飲み干して、暑い夏を乗り越えたいと思います。

お寺は皆さんのものです。どうもお寺の敷居が、高いのではないかと思います。まずはビールを飲んで、それから少しずつお寺に近づいてください。一人で恥ずかしい人は友達を誘ってきてください。



☆研修旅行 三次照善坊・専法寺・真光寺 9 月 3 日 (木)

研修旅行を開催いたします。今年も三次のほうへ行きます。

三次の照善坊というお寺は、私が初めてお説教をしたお寺です。36 年前に伝道院というところから勉強をしに行きました。どきどきしながら恥ずかしい思いをしたのが昨日のように思い出されます。次の専法寺はご存知の広島カープの梵英心選手の実家です。ご住職 (おとうさん) は私と一緒に勤めの勉強をしました。坊守さん (おかあさん) は私の従妹です。また最後の布野の真光寺は歌人の中村憲吉翁の菩提寺です。また坊守さんは私のおばです。いずれもご縁の深いお寺ですから、ご門徒の皆様にもぜひとも参拝されますようご案内申し上げます。



☆御礼

永代経懇志 金 貳拾萬円 川野 涉殿 故 川野 ミヤコ様 特 永代経志として
永代経懇志 金 貳拾萬円 井谷 靖志殿 故 井谷 一枝様 特 永代経志として

☆御礼

門信徒会へ 金 一封 川野 涉殿 故 川野 ミヤコ様 香典返しとして

小さな勇気でいいから

わたしは それがほしい

「教育」というのは、人間を「欲望の僕（しもべ）」にではなく「欲望の主人公」に育てることだといっているのではないのでしょうか。

ところが、今、日本の子どもたちは、どんどん「欲望の僕（しもべ）」にされてしまいつつあるように思われてなりません。

犬や猫の成長は、大きくなるのを成長といいます。けれども、人間の成長は、赤ん坊が保育園に行くようになった、幼稚園に行くようになった、小学校にあがって、中学校にあがった、高校に進んだ……というだけでは成長とはいえないのではないのでしょうか。



赤ん坊のときには「欲望」「衝動」のままに泣いたりわめいたりしたものが、幼稚園の頃になると、おやつが欲しいのだけれども、今、お母さん忙しそうだから、用事が終るまでがまんしようと、ブレーキをかけることができるようになる、人の立場を考えてわがままな考えのハンドルを切り替えることができる、小学校にあがったら、ブレーキをかけることも、ハンドルを操ることも更にしっかりできるようになった、中学校にあがったら、相当強い誘惑の嵐がおしよせてきても、ハンドルをとられることはなくなった、といえなければ「成長」とはいえないのではないのでしょうか。



ブレーキをかけることができる、ハンドル操作がまちがいなくできる、この力は「自律の力」といいかえることができると思いますが、「主人公」として欠くことのできない力は、この「自律の力」ということになるのではないのでしょうか。

ある学校の中学生について調査してみると、学校から帰って、大体四時間平均くらいテレビを見るというのがありました。これは、「テレビの奴隷」でしょう。テレビのスイッチは「見る」ためにもついています「消す」ためにもついているのです。従って、これを見る「主人公」は、「見る」ためにもスイッチをおせますが、「消す」ためにもスイッチをおせなくてはなりません。それができるのが「主人公」であるはずです。

私は、私がお世話になっていた小学校の子どもたちに、「欲望の僕（しもべ）」ではなく「主人公」になってもらうために、この、「自律の力」をどうやって育てるかについて考えたあげく「小さい勇気をこそ」と励ましてきました。

小さい勇気をこそ

人生の大嵐がやってきたとき

それがへっちゃらで乗りこえられるような

大きい勇気もほしいにはほしいが

わたしは小さい勇気こそほしい

わたしのたいせつな仕事を後廻しにさせ

忘れさせようとする小さい悪魔が

テレビのスリルドラマや漫画に化けてわたしを誘惑するとき

すぐそれがやっつけられるくらいの

小さい勇気でいいから

わたしはそれがほしい

もう五分くらい寝ていたっていいじゃないか、けさは寒いんだよ……と

あたたかい寝床の中にひそみこんで

わたしにささやきかける小さい悪魔を

すぐやっつけてしまえるくらいの

小さい勇気こそほしい

明日があるじゃないか

明日やればいいじゃないか、今夜はもう寝ろよ……と

机の下からささやきかける小さい悪魔を

すぐやっつけてしまえるくらいの

小さい勇気こそほしい

どんな苦難ものりきれる

大きい勇気もほしいにはほしいが

いつでも、小出しにして使える

小さい勇気でいいから

それが わたしは たくさんほしい

そう子どもたちに呼びかけ、「自律の力」を自分のものにしたいと努めてまいりました。

☆門徒式章をつけましょう。

お寺に参るときはお念珠と聖典、それと門徒式章を持参します。昔は御前帽子に肩衣という姿だったと聞きます。御前帽子というのは花嫁さんの角隠しでしょう。肩衣というのはさしずめ袴でしょうか。農作業等でなかなか晴れ着を着れませんが、せめて仏様の前に出るときには、みだしなみを整えてということでしょう。

お寺にお参りするときだけでなく、お夜や葬儀の時に、また法事にお参りされる時にぜひとも、門徒式章をつけていただきたいのです。

